

令和7年度第2回契約監視委員会が、令和7年9月25日(木)、オンライン形式で開催されましたので、その議事概要についてお知らせいたします。

令和7年度 独立行政法人 労働政策研究・研修機構 第2回契約監視委員会議事概要

開催日	令和7年9月25日（木）9：00～9：30 ※オンライン開催	
委員	委 員 竹内啓博（公認会計士） 委 員 田極春美（三菱UFJリサーチ&コンサルティング㈱主任研究員） 委 員 山本 勲（慶應義塾大学商学部教授） 委 員 寺尾 啓（JILPT監事）（議事進行） 委 員 吉田 民（JILPT監事（非常勤））	
審 議 対 象 期 間	1． 令和7年6月1日～令和7年8月31日に契約締結された案件 2． 令和7年9月～契約締結（予定）の案件	
1． 一般競争入札	15 件	
2． 競争性のない随意契約	8 件	
3． 一者応札・一者応募	1 件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答
	下記のとおり	下記のとおり
意見・質問		回答
機構側から、審議案件について契約概要を説明し、全体をご審議いただいた。		
1． 一般競争入札案件 （令和7年6月1日～令和7年8月31日契約締結）		・ 特段の意見は無し。
2． 随意契約案件 （令和7年6月1日～令和7年8月31日契約締結）		
【案件1】資料No.4 No.4		
<「労働政策研究・研修機構令和9年度新規入職者採用活動に係るナビサイトへの求人情報掲載等について（マイナビ2027の利用）」について>		
・ 随契理由として、例えば、学生の登録者数や提供するサイトの機能などの基準を仕様要件として、その要件をクリアした者がこの者以外になかったということを明確に書いたほうがよいのではないか。		・ ご指摘のとおり、対応して参りたい。

意見・質問	回答
3. 一者応札・一者応募案件 (令和7年6月1日～令和7年8月31日契約締結)	
【案件2】資料3-1 No.1	
< 「（再度広告）派遣職員の調達（職業構造・職業指導部門）」について >	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後、派遣職員募集の要件を緩和するというが具体的にどのように緩和するのか。</li> <li>・求めている人材のスキルが、「高いコミュニケーション能力」や「対人関係構築の能力」など抽象的なので、要求するスキルレベルを具体化して示すべきではないか。</li> <li>・本件のように高いレベルの人材を求めるケースでは、入札ではなく、大学の研究室やキャリア・コンサルティング協議会等に委託するのも一つの手法ではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後はキャリアコンサルティング資格、修士、博士課程修了の要件については外す考えである。</li> <li>・その他については、いただいたご意見を参考に、対応策を検討して参りたい。</li> </ul>
4. 契約事前点検(令和7年6月～予定)	・該当案件は無し。